

「ご支援ありがとうございました！42年間の闘いの報告」 出版記念集会 お花いっぱい！の感動的な集いでした

十一月十六日、田中機

械ホールで、和田弘子さ

んの争議を締めくくる本

「もうひとつの国鉄闘争

―非正規差別、女性差別

と闘って」(三一書房刊)

の出版記念集会が開催さ

れました。

国労にあこがれて十八

歳で「臨時雇用員」とし

て国鉄に入社した和田さ

ん。分割民営化に先立つ

八三年、全国六千人の臨

職とともに一斉解雇され、

解雇撤回闘争に立ち上が

りました。この本は入社

から四二年間の壮大な闘

いの記録です。

心おきなく闘えた

和田さんの「ご支援い

ただいた皆さんへ」の一

文から、四二年間の闘い

への思いを抜粋します。

「時がたつのも忘れて闘っ

たら四二年でした。こん

なに長い間 心おきなく

存分に闘えたのも 共に

闘い支えていただいた皆

さんのご支援があったか

らです。…国鉄の違法

を正せていないのは心残

りですが 国鉄に負けた

と思ったことは一度もあ

りません。…闘ってほん

とに多くのものを得まし

た。「国鉄に臨時雇用

員が差別され解雇された

こと そして闘ったこと

この事実をつぎの世代

の人たちに残せたことは

ほんまに嬉しいですよ。」

喜びを分かち合って

集会は和田さんの喜び

を皆で分かち合い、闘い

の軌跡を共有し確認しあ

う場でした。和田さんと

編集者・杉村和美さんと

の対談は参加者を分厚い

本にグッと引き込んでく

れました。読んで感想や

意見をだしあって欲しい

―それが和田さんの願い

です。ぜひご購読を。

